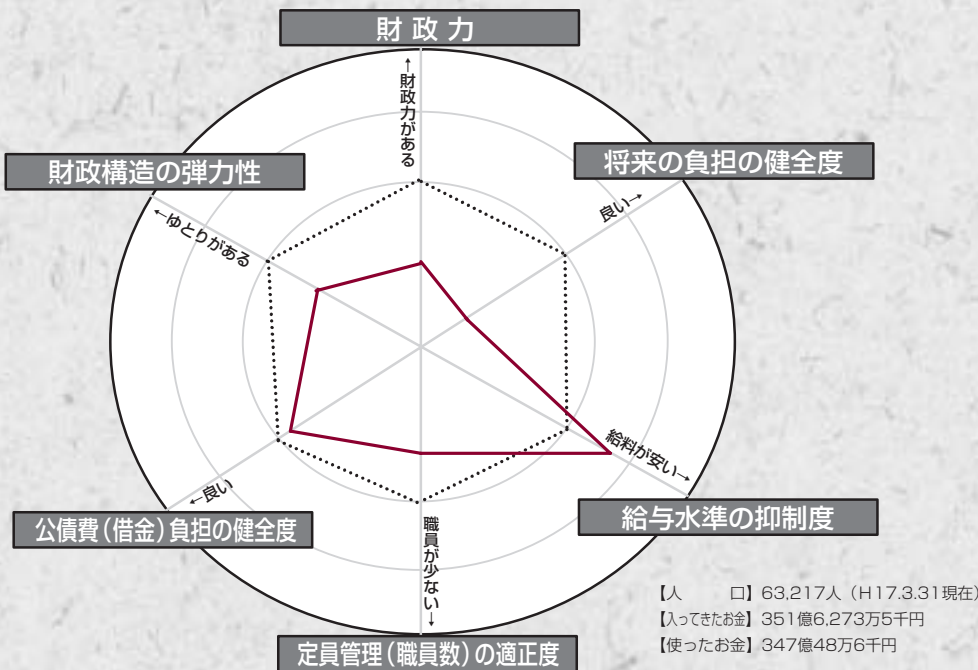


七尾市の財政通信簿

総務省が毎年度末に公表する財政比較分析表は、いわば地方自治体の財政通信簿。平成17年度^注の七尾市の普通会計決算の数値を前年度（H16）の分析表にのせてみると…次のような成績でした。

七尾市財政比較分析表



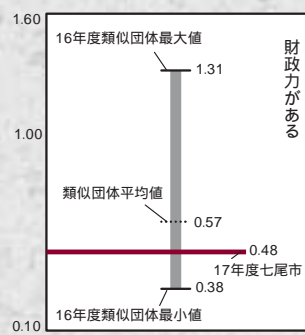
▶財政比較分析表は、類似団体の平均値を基準にした各種比較をレーダーチャートで表したものです。七尾市の六角形（赤線）が平均値（点線）の正六角形から外に広がるほど状態が良いことを示します。

※類似団体とは、人口や産業構造によって全国の市町村を88の類型に分類したときの同類団体で、H16年度には、鹿嶋市や天理市など、全国に41の類似団体があります。（県内にはない。）

0.01ポイント上昇！でも…

✓ 財政力

財政力指数〔0.48〕

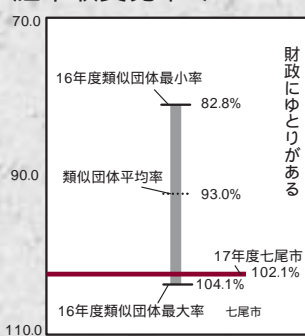


入ってきたお金を使ったお金で割った過去3年間の平均値。数値が1.00に近いほど自力があり、数値が低いほど国に頼っている状態です。七尾市は数値が低く、国に頼りきっています。

2ポイント改善！

✓ 財政構造の弾力性

経常収支比率〔102.1%〕



福祉制度の扶助費や子どもたちの教育に係る費用など、毎年必ず使われるお金を比較的安定して入ってくるお金で割った指数です。七尾市は依然として100%を超えており「ゆとりがない」状態です。

七尾市の家計はゆとりがない

七尾市の財政が、類似団体に比べて特に悪いのが、経常収支比率と地方債の残高です。

経常収支比率は「102.1%」で、これは毎年決まって使われるお金を決まって入ってくるお金で割り出したものです。

前年度に比べて2%改善されましたが、まだ100%を超えた状態（一般的に70%〜80%が好ましいとされています）であり財政状況は赤信号が点灯したままです。

平成17年度に七尾市が使ったお金を市民一人あたりの額に置き換えてみると…

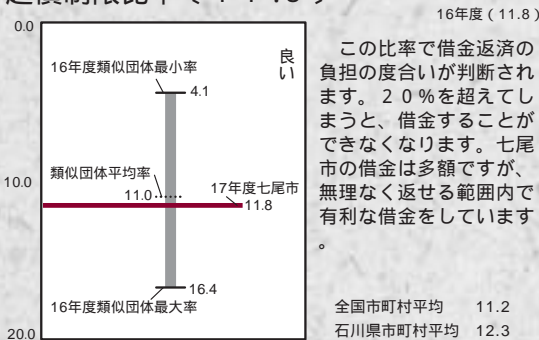
給料や諸手当、親からの援助を合せて41万円の収入になります。

それに対して、食費や光熱水費、家のローンや教育費など、絶対に必要な支出が43万円もあります。

そのため、銀行から多額の借金をしているのに、仕方

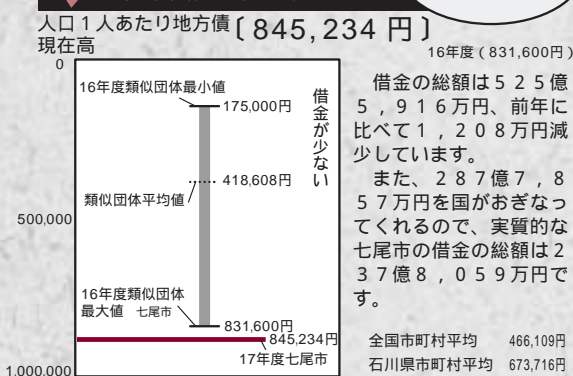
公債費(借金)負担の健全度
起債制限比率〔11.8〕

昨年と変わ
らず。。。



将来負担の健全度
人口1人あたり地方債〔845,234円〕

少し増えま
したが!?



《通信欄》

- ・財政が弱く、入ってくるお金より使うお金が多いので、全くゆとりがありません。これまで以上に大胆なスリム化でコスト削減しましょう。
- ・借金があまりにも多すぎます。早急に減らしましょう。この先、お金を借りるときもよく考えて! 少ないお金で大きな成果をあげられるよう市の未来を想定して使いましょう。
- ・このままでは、本当にダメです。七尾市で生活する誰もが、自分たちの問題だとしてしっかり認識しなければいけません。
- ・七尾市は、やれば出きるまちです。責任を他人に押しつけることなく、それぞれが手の届くことからまちづくりに取り組めば、きっと素晴らしい結果になるでしょう。

もっと
努力が
必要です

七尾市以外の市区町村の状況については...

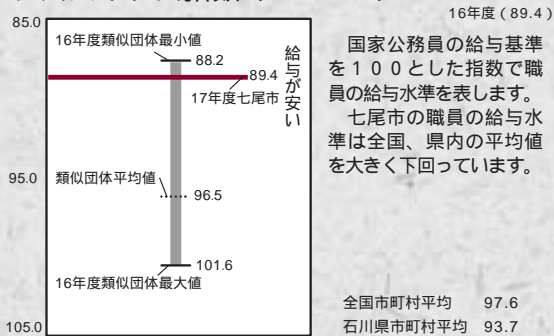
<http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/bunsekihyo.html> (総務省HP) を通じて閲覧することができます。

注意: 自治体の財政状況の把握は、レーダーチャートで使用されている指標だけでなく、積立金の状況や税の徴収率を見ることも大切です。

職員の給与水準の抑制度

とても抑制
されています!!

ラスパイレス指数〔89.4〕



定員管理(職員数)の適正度

減っています!

人口1,000人あたりの〔11.41人〕

